

サンアクア TOTO(株) ハートフルデーにて弊社社長が講演 を行いました



【 ハートフルデー 】

日時：平成 29 年 11 月 29 日（水）

13 時 30 分～17 時 00 分

場所：サンアクア TOTO(株)（北九州市小倉南区）

参加者：40 名

「ハートフルデー」とは障がい者雇用の促進を目指し、社外の方に向けて工場見学・従業員による講話・外部の方による講話などを実施する企画で今回のテーマは「精神障がい者の雇用を考える。」です。

障がい者雇用を考えられている企業関係者、学校関係者の方々が参加されました。

弊社は精神障がい者雇用に平成 21 年（2009 年）より開始し、現在では 30 名を超える精神障がい者社員が在籍中です。そのような中、サンアクア TOTO 様より、精神障がい者を雇用する上で必要なノウハウを講演して欲しいとお声かけをいただき、今回の講演の運びとなりました。

講演タイトル：精神障がい者の雇用について

15:30～16:15（講演時間 30 分 + 質疑応答 15 分）

講演の内容としては障がいの種別、特徴、配慮の仕方、合理的配慮について、会社（組織）の体制、第三者機関との連携等の話をさせていただきました。本来 30 分の講演時間でしたが、話に熱が入り 10 分もオーバーしてしまいました。



当日は講演前に、サンアクア TOTO(株)の工場を見学させていただきました。工場では多くの障がいをもった社員の方が働いていましたが、驚かされたのは障がいをもった社員が自分の障がいに合わせて作業をし易いように様々な工夫をしていることでした。

例えば…

- 部品を準備する工程で 10 秒かかっていたのを自前で作成した治具を使用することにより 1 秒に短縮した。
- 手の不自由な社員は自分で考えた治具を使用することにより障がいを克服し作業をしていた。



などです。(まだまだありましたが割愛します)
「こうすれば作業効率が上がる」「こうすればミスが減らせる」など、現場の作業員本人が考え、進言し、認められれば実行に移す。素晴らしい社風だと感じました。

講演で皆様に（精神）障がい者の雇用についてお伝えする立場ではありましたが、工場見学をさせていただくことにより、反対に多くのことを学ばせていただきました。

【ハートフルデープログラム】

	時間	内容	概要
プログラム	12:50~13:30	受付	
	13:30~13:35	開会挨拶	
	13:35~13:55	会社概要	
	13:55~14:55	工場見学	
	14:55~15:00	休憩	
	15:00~15:30	社員講話	「続けることの大切さ」
	15:30~16:15	講演会	「精神障がい者の雇用について」 講師 九州地理情報株式会社 代表取締役社長
	16:15~16:55	ご紹介	「全重協・障がい者雇用相談コーナーのご紹介」 公益社団法人 全国重度障害者雇用事業所協会 福岡相談コーナー
	16:55~17:00	閉会挨拶	